



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場会社名 日東富士製粉株式会社  
 コード番号 2003 URL <http://www.nittofuji.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 近藤 和威  
 (氏名) 松本 正  
 配当支払開始予定日

TEL 03-3553-8781  
 平成22年12月1日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	23,845	△11.6	956	△27.8	1,149	△21.4	547	△41.2
22年3月期第2四半期	26,964	△3.3	1,325	24.5	1,462	21.6	931	84.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	11.94	—
22年3月期第2四半期	20.29	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	36,908	21,401	58.0	466.88
22年3月期	35,438	21,347	60.2	465.60

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 21,401百万円 22年3月期 21,347百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	3.00	—	9.00	12.00
23年3月期	—	3.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,600	△3.6	2,110	△16.6	2,400	△14.8	1,390	△32.1	30.32

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 \_\_\_\_\_）、除外 一社（社名 \_\_\_\_\_）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 46,923,646株 22年3月期 46,923,646株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 1,085,450株 22年3月期 1,075,198株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 45,841,176株 22年3月期2Q 45,917,559株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、現時点での予測数値であり、将来の様々な要因により変動する場合があります。業績予想に関する事項については添付資料の2ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主力である「製粉及び食品事業」につきましては、本年4月1日から外国産小麦の政府売渡価格が平均5%引き下げられたことに伴い、5月1日出荷分から業務用小麦粉販売価格の改定を行いました。

当第2四半期の経営成績は、主力の小麦粉は積極的な販売活動により、販売数量は若干増加しましたが、販売価格改定や副産物相場の値下げの影響もあり、売上高、営業利益とも前年同期間比減少しました。

「外食事業」の㈱さわやか(当連結対象期間1月～6月)につきましては、ケンタッキーフライドチキン店の売上は堅調に推移しましたが、不採算店の整理等により売上高は前年同期間比微減となり、資産除去債務の適用等により営業利益は前年同期間比大幅に減少しました。

「運送事業」の日東富士運輸㈱につきましては、運賃収入は昨年並みとなりましたが、車両の減価償却費、燃料費、車両修繕費の増加などにより、営業利益は前年同期間比減少しました。

以上の結果、当社グループの第2四半期業績は、売上高238億4千5百万円(前年同期間比11.6%減)、経常利益11億4千9百万円(前年同期間比21.4%減)、四半期純利益5億4千7百万円(前年同期間比41.2%減)となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。これによるセグメント区分の変更はありませんが、セグメントの名称を、「製粉及び食品業」から「製粉及び食品事業」に、「その他の事業」から「運送事業」にそれぞれ変更しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の財政状態は、総資産は現金及び預金等は減少しましたが、国の食糧備蓄対策事業に対応するため原材料及び貯蔵品等が増加し、前連結会計年度末比14億6千9百万円の増加となりました。純資産は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比5千3百万円の増加となり、自己資本比率は58.0%になりました。

当第2四半期末の現金及び現金同等物は、37億8千万円となり、前連結会計年度末より12億4千3百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益に減価償却費、仕入債務の増加額等を加算した額から、たな卸資産の増加額や法人税等の支払額等を控除し、10億円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入、有形固定資産の取得等により、△7億1千9百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少、配当金の支払等により、△15億1千6百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年4月30日に公表致しました業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これに伴う損益に与える影響額は、営業利益及び経常利益がそれぞれ15百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が171百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は306百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,610	5,554
受取手形及び売掛金	7,734	8,273
商品及び製品	1,957	1,913
原材料及び貯蔵品	4,021	1,470
その他	786	614
貸倒引当金	△8	△20
流動資産合計	19,101	17,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,619	3,434
機械装置及び運搬具(純額)	2,828	2,939
土地	4,219	4,219
リース資産(純額)	2	2
その他(純額)	525	303
有形固定資産合計	11,195	10,900
無形固定資産		
のれん	6	5
その他	510	537
無形固定資産合計	516	542
投資その他の資産		
投資有価証券	4,786	4,892
その他	1,416	1,396
貸倒引当金	△107	△99
投資その他の資産合計	6,095	6,189
固定資産合計	17,807	17,632
資産合計	36,908	35,438

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,866	2,280
短期借入金	400	1,300
リース債務	0	0
未払法人税等	466	788
賞与引当金	461	511
役員賞与引当金	14	34
その他	1,506	1,567
流動負債合計	7,716	6,483
固定負債		
長期借入金	5,050	5,250
リース債務	2	2
退職給付引当金	692	447
役員退職慰労引当金	170	193
負ののれん	647	710
資産除去債務	317	—
その他	910	1,004
固定負債合計	7,790	7,608
負債合計	15,507	14,091
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	14,373	14,239
自己株式	△272	△268
株主資本合計	20,651	20,520
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	749	827
評価・換算差額等合計	749	827
純資産合計	21,401	21,347
負債純資産合計	36,908	35,438

(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	26,964	23,845
売上原価	21,242	18,411
売上総利益	5,721	5,434
販売費及び一般管理費		
販売手数料	408	364
販売運賃	1,055	1,128
貸倒引当金繰入額	7	6
給料及び手当	936	928
賞与引当金繰入額	199	212
役員賞与引当金繰入額	13	14
退職給付引当金繰入額	114	125
役員退職慰労引当金繰入額	15	19
その他	1,645	1,677
販売費及び一般管理費合計	4,396	4,477
営業利益	1,325	956
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	58	58
負ののれん償却額	64	63
持分法による投資利益	16	44
その他	77	112
営業外収益合計	218	279
営業外費用		
支払利息	72	57
その他	8	28
営業外費用合計	81	86
経常利益	1,462	1,149
特別利益		
固定資産売却益	3	2
貸倒引当金戻入額	2	6
その他	—	1
特別利益合計	6	10
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	18	18
減損損失	8	—
店舗閉鎖損失	16	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	156
その他	3	2
特別損失合計	46	177
税金等調整前四半期純利益	1,421	983
法人税、住民税及び事業税	624	457
法人税等調整額	△134	△21
法人税等合計	490	435
少数株主損益調整前四半期純利益	—	547
四半期純利益	931	547



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,421	983
減価償却費	576	588
減損損失	8	—
のれん償却額	1	1
負ののれん償却額	△64	△63
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	2	△49
退職給付引当金の増減額(△は減少)	56	244
受取利息及び受取配当金	△59	△59
支払利息	72	57
持分法による投資損益(△は益)	△16	△44
固定資産売却損益(△は益)	△3	△2
固定資産除却損	10	18
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	156
売上債権の増減額(△は増加)	806	524
たな卸資産の増減額(△は増加)	292	△2,593
その他の流動資産の増減額(△は増加)	293	△222
仕入債務の増減額(△は減少)	△150	2,586
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△100	△336
その他	△23	△36
小計	3,129	1,748
利息及び配当金の受取額	75	76
利息の支払額	△72	△57
法人税等の支払額	△359	△767
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,773	1,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△150	△300
有形固定資産の取得による支出	△526	△411
有形固定資産の売却による収入	4	3
投資有価証券の取得による支出	△111	△9
差入保証金の回収による収入	40	11
その他	△1	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△744	△719
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,000	△900
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△152	△200
配当金の支払額	△229	△412
自己株式の取得による支出	△1	△3
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383	△1,516
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,643	△1,243
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	43	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,598	5,024
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,284	3,780

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

	製粉及び 食品業	外食事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	23,750	3,084	129	26,964	—	26,964
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	1,157	1,161	(1,161)	—
計	23,754	3,084	1,286	28,125	(1,161)	26,964
営業利益	1,088	131	87	1,307	17	1,325

当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

## (追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社が、小麦その他農産物等を原料として小麦粉・ふすま・ミックス粉・食品等の製造を行い、総代理店の三菱商事(株)を経由し、隅田商事(株)ほかの特約店等を通じて販売しております。また、(株)さわやか、ケンタッキーフライドチキン等のファーストフード店舗経営を行い、日東富士運輸(株)が、当社の原料小麦及び製品の運送を行っております。

したがって、当社グループは、製品及びサービスを基礎とした事業別セグメントから構成されており、「製粉及び食品事業」、「外食事業」、「運送事業」の3つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,682	3,046	117	23,845	—	23,845
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	—	1,172	1,177	△1,177	—
計	20,686	3,046	1,289	25,022	△1,177	23,845
セグメント利益	809	89	55	954	2	956

- (注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。  
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。